

第3回ZC会議 報告書

9R2Z ZC 森下 祐治

①ゾーン（リジョン）内の調和への合同例会・合同アクティビティの実施・成果について

9 リジョンとしては、3月30日に「ライオンズフェスタ2025 in わかやま」～青空こども食堂～を開催予定。また、5月には例年通り長保寺の清掃を予定しています。

2 ゾーンでは、ホストクラブ和歌山くろしおLC企画事業「ヘルプマーク普及啓発活動」を3月22日に7クラブ合同で実施するため計画中です。

②会員拡大10%について（ゾーン内）

期首会員数 268名（正会員207名 特典会員61名）

2025.1月末会員数 269名（正会員210名 特典会員59名）

2025.6月末会員数（目標） 288名 2025.6月末会員数（見込み） 249名

③ゾーン内の新クラブ結成・新支部結成及び会員拡大の実績及び新たな取り組みについて

新クラブ・支部については動きはないようですが、今期で解散する海南LCの存続について丸尾RCが尽力されているようです。

会員拡大については、各クラブがJCや会議所青年部等に交流会などを通じて努力されています。

④特性を生かした新しいアクティビティについて

2 ゾーンは有田から橋本まで範囲が広いため、各クラブの地域で①で述べた「ヘルプマーク普及啓発活動」を同時に実施します。

⑤他団体との協働（共催アクティビティ）について

和歌山県は南海・東南海地震が高い確率で発生の危険性があるため、市役所・社会福祉協議会・消防署等と連絡を取りライオンズクラブが各団体の案内や告知等をアナウンスする。

⑥ゾーン（リジョン）内の新会員の交流と育成について

前回と同じで、新会員に限定せず年齢の近い者や業種の似通った者、スポーツ・音楽・観劇など趣味等で仕分けし懇親を深めて育成につなげる。

⑦LCIF協力（ハーモニー100キャンペーン）について

全会員が100ドル献金をしていただけるよう協力のお願いをしましたが、クラブによっては、全員20ドルや50ドルをしていただいているところが多くみられます。また、クラブ参加（主催）のイベント等の売上金をLCIFに寄付するクラブもあります。

⑧ゾーン（リジョン）内の問題点

会員が減少しているクラブがありライオンズクラブとしての活動が出来なくなる。

⑨その他 特筆すべき事柄

特にありません